

審 議 経 過

NO. 1

- ◆ 辞令交付式
 - ・市長あいさつ
- ◆ 第1回審議会
 - 1 開会
 - ・委員、事務局の自己紹介
 - 2 会長の選任及び職務代理者の指名
 - ・委員の互選により、伊万里市人権・同和教育推進協議会会長の岩政委員を選任
 - ・岩政会長が1号委員の松尾伸人委員を職務代理者に指名。
 - 3 会長あいさつ
 - 4 審議
 - ・審議会の概要説明
 - ・委員15名中、11名出席。過半数の出席により本審議会は成立。
- (1)「伊万里市人権教育・啓発に関する基本方針」推進計画に係る具体的施策の進捗状況について
 - 資料に基づき事務局より説明
 - ・「伊万里市人権教育・啓発に関する基本方針」（令和元年第2次改訂）について説明した後に、令和7年度の推進計画に係る具体的施策の推進状況について説明した。
 - ・令和7年度の実績評価の概要
 - A 1 310件、A 2 59件、A 3 11件、B 0件、C 5件、D 7件、E 0件
 - ・令和4年度あたりまではコロナ禍の影響を受け事業が計画どおり進められなかったが、令和5年度以降は70%代後半の達成率で、概ね順調に推進が進められている。
- 質疑
 - 〔人権・同和対策課〕
 - ・委員に対して事前に質問・意見を求めた。
 - ・委員Aから質問・意見があった。欠席のため、読み上げて説明。
 - (実施業務等) 人権総合学習講座等の開設、ワイワイキャンプ事業や学校間交流事業による地域交流事業の促進
 - (質問) 学校と市の連携を図り、指導者（教員）の資質向上や地域との交流を充実させると、より良い学習の機会になるのでは。（ワイワイキャンプも同様）
 - (回答) 各種研修等を通して、指導者（教員）の資質の向上を引き続き図っていきます。併せて、地域との交流については、その方法と内容について情報収集し、検討します。ワイワイキャンプについても、学校との連携をさらに深めていきたいと考えています。

審 議 経 過

NO. 2

（実施業務等）同和問題講演会、ハートフルフォーラム

（質問）それぞれの参加者の内訳はどのようなであったか。

（回答）○同和問題講演会

一般64人、区長・地域推進員80人、学校・保育園・幼稚園10人、
議会・行政32人、企業 1人、運動体26人、PTA・育友会・老人会5人、
人権擁護委員・保護司・民生委員・児童委員32人、計250人

○ハートフルフォーラム

高校生462人、一般42人、計 504人

（実施業務等）「公正採用選考人権啓発推進協議会」活動支援

（質問）取組が十分でないとのことだが、どのような現状か。これからどのように推進していくのか。

（回答）企業・事業所における「人権・同和問題研修会」の実施について、教育委員会と伊万里市人権・同和教育推進協議会との共同で公正採用選考人権啓発推進協議会会員に対し、依頼文書を通知していますが、令和7年度は中国木材㈱などの企業研修3件を行いました。今後も企業・事業所において、人権・同和問題に対する正しい理解と認識を深めるため、引き続き公正採用選考人権啓発推進協議会を通じて案内し、全会員の研修会実施を目指していきます。

（実施業務等）差別事象のモニタリングの実施

（質問）ネット上の差別の現状はどのような状況であるか。昨年と比べ、内容や件数に何か変化があったか。

（回答）○人権・同和対策課

あいかわらず酷い言葉で書かれた誹謗中傷等が見受けられます。内容によっては、県に情報提供して削除要請の検討を行っています。

・県へ情報提供 R6：3件、R7：2件

昨年7月に起きた殺人事件の後は、外国人や殺人事件に関する偽情報や誹謗中傷等が多数ありました。

○生涯学習課

ネット上の差別は匿名性を利用した直接の差別だけでなく、偏見から誤った情報を動画サイト、掲示板などを通じて、拡散しています。特に同和問題では差別を助長する目的で、特定の地域や人を特定・暴露したり、偏見と結びつけることが問題となっています。

（実施業務等）校内PTA、人権・同和教育研修会の実施

（質問）A2である理由を教えていただけたら、学校での啓発の充実につながれる。

審 議 経 過

NO. 3

（回答）学校・家庭・地域とのさらなる連携について、研修等へ参加できなかった家庭への内容周知・啓発については改善の余地があると考え、「A2」としました。しかし、研修会の実施としては「A1」にあるため「A1」に見直します。

（実施業務等）小学校2校、中学校1校への児童・生徒支援教員の配置

（質問）児童・生徒支援教員は義務教育学校（東陵学園）2名、小学校（山代東小学校）1名の計3名です。

（回答）ご指摘のとおり修正します。

（実施業務等）各学校の人権同和担当を中心に参加・体験型等による効果的な学習計画実施

（質問）「人権同和担当」という記載を、正しい記載「人権・同和教育担当」に修正してください。

（回答）ご指摘のとおり修正します。

〔委員B〕

・小学校、中学校への児童・生徒支援教員の配置がなされているが、外国人への支援教員か。

〔学校教育課〕

・人権・同和教育を推進するための支援教員です。

〔委員B〕

・外国人に関しては、昨年の殺人事件以来、周辺の人が引っ越したなど、あまりいい話を聞かない。事前に何か情報はなかったのか。また、事件後に何か情報は入ってきていないか。

〔人権・同和対策課〕

・回答にはならないかもしれないが、外国人は怖いなど偏見が広がり外国人を排除するようなことがないように、外国人に対する正しい理解と認識について啓発を行っている。

〔委員C〕

・外国人問題については、日本語教育や低賃金の問題など、もう少し国がやってくれないかと思う。また、事件以来、市民が外国人に対してちょっと排他的になっているように感じる。

・昨年のハートフルフォーラムの講師の話がよかったので知合いの高校生に尋ねてみたら、あまり聞いていなかったようなので、もう少し改善できればと思う。

・公正採用に関して、昨年高校生の採用で不適切な事案があったが、昔からこうだったからと不適切なことをいまだにやっている会社があるので、市や職安の方からも企業に言っていただきたい。

・インターネットモニタリングについては、部落差別だけでなく様々な差別がネット上にはあるので、引き続き取り組みを強化していただきたい。

審議經過

NO. 4

・市職員に対する人権・同和研修の推進については、三重県の教育公務員や大阪市の職員による差別事象も発生しており、市職員への研修はしっかりと強化をしていただきたい。

〔委員D〕

・学校間交流事業とあるが、学校統合により現在は実施していないものもあり、項目を設定し直した方がいいのではないか。

(2) 伊万里市における人権・同和対策関連事業の取り組みについて

資料に基づき事務局より説明

- | | |
|-------------------------------|------------|
| ①「同和問題啓発強調月間（８月）」の啓発活動 | (人権・同和対策課) |
| ②「人権週間（１２月４日～１０日）」の啓発活動 | (　　　〃　　　) |
| ③人権啓発活動地方委託事業 | (　　　〃　　　) |
| Ⅰ．令和８年度「人権の花」運動 | (　　　〃　　　) |
| Ⅱ．「ハートフルフォーラム2026in伊万里」 | (　　　〃　　　) |
| Ⅲ．令和８年度「伊万里じんけんシアター」 | (　　　〃　　　) |
| Ⅳ．同和問題講演会 | (生涯学習課) |
| ④「新しい生活様式」に適応する『新たなスタイル』の住民啓発 | (　　　〃　　　) |
| ⑤『従来のスタイル』の住民啓発 | (　　　〃　　　) |
| ⑥インターネットモニタリング | (人権・同和対策課) |

☐ 質疑なし

(3) その他

①人権問題に関する市民意識調査の報告について

〔生涯學習課〕

- ・平成7年度から5年ごとに実施　今回令和7年度で7回目
- ・18歳以上の市民2,000人を対象（宛先不明の13人を除き1,987人）
1,064人の方から回答あり　回収率53.5%
- ・調査結果の一部や今後の教育・啓発の方向性等について説明。

②審議会視察研修について

「人権・同和対策課」

・審議会の視察研修については、委員の任期1年目に実施している。今後具体的な計画をしていく。日程が決まったら案内をするので、是非参加いただきたい。

5 閉会